

カテゴリー	対 象	到達目標	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
全体	院内全体 (一部対象限定のものあり)	病院組織人として自部署、自身の役割を見出すことができる。	・新入職者オリエンテーション	・病院方針説明会						・医療安全研修会			・院内研究発表会	・医療安全研修会
	看護部全体 ベーシックケアコース	看護部の方針に基づき、精神科看護の基本的知識・技術を自己の看護行動に活用することができる。		・看護部方針説明会 ・看護部教育説明会		・疾患による患者特性 (うつ病・躁うつ病)	・当院における精神科薬物の実際	・疾患による患者特性 (睡眠障害)	・疾患による患者特性 (発達障害)	・当院の地域医療連携の実際と多職種連携	・ストレスマネジメント	・伝達講習会	・伝達講習会	
実務	新人 卒後 1 年目	リアリティショックが緩和され、職場適応できるよう、また、看護実務者としての役割がとれる。		・プリセプター入職 1 ヶ月後面接 ・1 ヶ月評価 ・既卒新入職者支援交流会	・フィジカルアセスメント	・プリセプター入職 3 ヶ月後面接 ・3 ヶ月評価	・プリセプティ・プリセプター交流会 ・看護倫理	・プリセプター入職 6 ヶ月後面接 ・6 ヶ月評価				・ラダー最終評価 ・私の印象に残った精神科看護		
	クリニカルラダー	新入職・ラダー未認定者	基準・手順等に沿って指導を受けながら、看護実践ができる。	・新入職者交流会 ・個人目標設定 ・キャリア面接	・フィジカルアセスメント	・当院における地域移行支援 (退院支援)	・看護倫理				・私だからできる精神科看護	・ラダー最終評価		・実習指導研修報告
		ラダー I・II	エビデンスにもとづき、自律して看護実践ができる。	・個人目標設定 ・キャリア面接			・当院における地域移行支援 (退院支援)		・ラダー中間評価		・私の目指す精神科看護	・ラダー最終評価		
	看護補助	看護補助者	※看護部補助者会の目標および勉強会と連動する 											
教育	実地指導 実習指導	プリセプターの役割遂行を通して、指導能力の育成および指導観の確立を図ることができる。	・第 1 回フォローアップ研修		・第 2 回フォローアップ研修 ・プリセプター評価		・プリセプティ・プリセプター交流会	・第 3 回フォローアップ研修 ・プリセプター評価						
	実習指導者・次期指導候補者	精神障害者の実態が伝えられる実習指導の姿勢を示し、実習環境を整備することができる。	・東京衛生学園実習調整会議	・実習指導者研修			・東京工科大学実習調整会議		・実習指導者研修					
管理	管理者 看護部管理者	専門性の高い看護実践を行い、組織横断的活動ができる。			・主任：認定看護管理者研修 (ファースト)			・次長：認定看護管理者研修 (セカンド)					・ラダー認定会議	

*各研修会ともに対象者以外でも希望者は参加することができます。

*予定講師一覧 (開催時期や講師は都合により変更することがあります)

・疾患による患者特性 (うつ病・躁うつ病)	村木 医師	・当院の地域医療連携の実際と多職種連携	加藤 看護部教育専任	・フィジカルアセスメント	瀧本 医師	・実習指導研修報告	谷口 N s ・大山 N s
・当院における精神科薬物の実際	土屋 管理薬剤師	・疾患による患者特性 (発達障害)	加藤 理事長	・当院における地域移行支援 (退院支援)	船木 医療相談課主任	・プリセプターフォローアップ研修	加藤 看護部教育専任
・疾患による患者特性 (睡眠障害)	伊東 医師	・ストレスマネジメント	丸田医師 or 岡島先生 (早稲田)	・看護倫理	大野 看護部次長	・ラダー面接者勉強会	管理者持ち回り

*身体急変時の看護、注射法、看護過程の展開に関しては、各部署レベルでの勉強会を開催してください。